

第196回人権擁護調査委員会(迅速審査)

日 時 2013年9月17日(火)(15時10分～15時30分),9月18日(水)(13時30分～15時30分)

場 所 [広島] 講堂,人権擁護調査委員会委員長室 [長崎]3階会議室(テレビ会議)

<疫学研究に関する倫理審査>

(2013年9月17日開催)

	部 名	研究課題名	審査結果	議事要旨
1	疫学部	提案プロジェクト: BMI と死亡に関する世界的規模の共同研究 「RP-A3-11 アジア人コホート研究コンソーシアム プロジェクト2: BMIと全死亡(第Ⅱ段階) プロジェクト3: 肥満度(BMI)とアジア人集団における中・低率がんリスク プロジェクト4: アジア人における食生活と死亡」 の補遺(Grant他)	承認	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究計画書に記載があるDr.Flegalの研究はどのようなものか? →標準体重(BMI: 18.5 から<25)に比べて肥満(BMI: 25から<30)は全死因による死亡の有意に低いリスクと関連があり、BMIが30から35の範囲ではリスク増加は観察されなかったという研究である。 一方、ACCの研究では「Uの字型」の死亡リスクであるという結果を得ており、Dr.HuとDr.Daneshの提案を受けて、肥満度と健康についてより大きな調査が行われることになる。

(2013年9月18日開催)

1	臨床研究部	RP Type-A 潜在性甲状腺機能異常と骨有害事象 「RPA10-08(潜在性甲状腺機能異常と心臓血管疾患および死亡率の関係:大規模な国際的コホート調査の個人対象者総合解析)」の補遺 (Blum 他)	承認	<ul style="list-style-type: none"> ● 放影研がThyroid Studies Collaborationに新しく提供するデータの項目はどのような内容か? →以前提供したデータセットの変数に加えて、股関節骨折の発生と診断日、観察開始日、最終受診日、身長、体重である。
---	-------	---	----	---